

十島村教育委員会だより 平成18年8月号

# さわやかたカラ情報

発行元 十島村教育委員会  
〒892-0822 鹿児島市泉町13番13号 ☎099-227-9771  
E-mail toshima-ky@tokara.jp

## 心に残る先生 ~24~

教育長 齊脇 司

### 学者町長

教師5年目に南薩の港町の中学校に赴任しました。そこで出会ったのが、今回紹介する先生です。大正15年、寅年の生まれで当時は、42歳の元気盛んな先生でした。熊本陸軍幼年学校卒業時に終戦となり、紆余曲折の後鹿大教育学部を卒業され教師になられた先生です。社会科が専門、中でも歴史に造詣が深く、近隣諸学校の教師たちの耳目を集めています。小柄ながら剣道4段の腕前、剣道部の顧問でもありました。

記録を紐解いてみますと、この頃の生徒数は、各学年11学級、1,200人の大規模校。三年生の選択教科で「水産教室」が在り、2学級60人もの生徒が水産関係の学習をしていました。そのうちの何人かは、揚場から直接登校。頭にタオルを巻いて時々「カツオ」をぶら下げて登校する生徒もいました。水産教室の生徒のほとんどがカツオ船に乗った年でも在ります。お察しの通り、非常に元気の在り過ぎる中学校だったのです。

赴任2年目、この先生と同じ三年担任を命ぜられ、最初の学年部会は「どの学級を受け持つか。」という難しい(?)議題でした。というのも学級数が多くて、学年職員室が無く、2階に在る三年生の一番端の学級へ行くには、かなりの距離があるのです。言ってみれば「学校の端から端まで、毎時間往復する。」のみならず、授業開始前には、三年生の廊下を歩きながら「授業が始まるぞ、早く教室に入れ。」などと一々注意をしていかなければなりません。できれば避けたい一番端の教室でした。

「あ、その学級だったら私にさせてください。行き帰りに指導ができますから。」この言葉は、その後の私の教師としての生き方に大きな影響を与えた、と今でも忘れられません。

学年朝礼は、この先生がいつも誰よりも早く体育館に行き、生徒が集合する前に正座をして待っているのですから、常に静粛な中に終始していたものでした。

後に体調を壊し、県の史料編纂所に異動、定年退職になりますが、鹿大の文理学部に学士入学、修士号を取得。故郷で古文書を解読するなどして余生を過ごす中に、担ぎ出されて町長に。「学者町長」として評価が高く、3期12年勤めて今年勇退しています。

あの元気坊の多かった港町の中学校で、いつも冷静に緻密な指導と実践を続けていた町長先生も思い出に残る先生です。

### 【全員元気に二学期スタート】

楽しかった長い夏休みも無事終わりました。この間、それぞれ島内外で多くの生活体験や社会体験をして有意義に過ごしたことと思います。小・中学生71人の児童生徒や先生方全員事故もなく、元気に二学期を迎えることができることを嬉しく思います。

二学期は、一年中で最も気候のよい季節です。実りの秋！読書の秋！スポーツの秋！村内各学校では秋の大運動会や文化祭など様々な教育活動が計画されています。学校・家庭・地域が一体となって充実した教育活動が展開されるよう願っています。地域ぐるみで、いっそう教育環境を整え、未来にはばたく児童生徒を育ててくださるよう祈念します。

### 【我が校のキラリと輝く風景】

#### 諏訪之瀬島分校郷土体験学習

本校では、「総合的な学習の時間」で、郷土についての学習をしています。学習の一環として、昨年建設した「笹ぶき屋根の小屋」用の「竹編みの壁」を作りました。職員がお年寄りから編み方を習い、子どもたちと職員が協働して郷土の素材・琉球竹で壁を編みました。

できあがった壁を見て子どもたちは、「きれい!」「丈夫だ!」「昔の人はすごい!」などと、とても喜び、感動していました。この郷土体験学習は、郷土十島の良さを知るとともに「豊かな感性」や「学ぶ意欲」を育てることが目標の活動です。



(各学校の「キラリと輝く風景」を紹介します。)

### 【入賞おめでとうございます】

第57回県図画作品展で、村内から次の2人が入賞しました。表彰式は8月27日(日)に県歴史資料センター黎明館で行われました。

・入選 中村 まち(口之島小5年) ・入選 肥後 あすか(口之島中3年)

### 【頑張っています帰郷後の山海留学生】

山海留学生として宝島小学校を3月に卒業し、郷里北九州市の中学校に入学した小橋俊幸君とお母様から暑中見舞状が届きましたので紹介します。

「暑中お見舞い申し上げます。やっと梅雨が明け暑い夏がやってきました。お元気でお過ごしでしょうか。お陰さまで皆元気に過ごしています。

俊幸は朝5時半に起きて、6時にクラブに行っています。通知表の総合所見では、『真面目な姿勢の中にもユーモアがあり、級友からもよく親しまれています。教科連絡の係の仕事もよく果たしてくれました。学習面では、積極的な発言もありますが、まず自分で理解することに努めよう。』と書かれていました。

教育委員会様をはじめ、宝島の方々のお陰と感謝しています。8月に入ると全国的に猛暑の日が多いとのことですのでどうかお体を大切になさってください。平成十八年盛夏」

### 【「セブンアイランド図書」購入希望図書受付中】

平成19年度のセブンアイランド移動図書の購入計画にあたり、広く皆様から「図書購入希望」を受け付けいたします。公用として望ましく、使用に耐えうるもので、みなさんに薦めたい本がありましたら、下記によりお申込みください。

- 図書購入基準
  - ・原則新刊書であり、良書で公用として望ましく、使用に耐えうる装丁であること。
  - ・著書名、著者名、発行所名及び小学生用、中学生用、成人用を必ず明記してください。
- 申込方法
  - ・ファックスまたは使送便で教育委員会宛お申込みください。
  - ・用紙は任意で住所、氏名、電話番号をご記入ください。
- 申込期限
  - ・10月11日(水)までをお願いします。

### 【お知らせ】

§ 中之島天文台 カセグレン式60cm望遠鏡の不具合、正常になりました。

§ 写真家 山口めぐみさんの作品「ボゼ」、悪石島に寄贈されました。

§ 結核予防週間 9月24日(日)から9月30日(土)までです。

§ 県人権同和对策課から「人権啓発ポスター」、各学校・地域に配付されました。

その標語 「偏見や差別で傷ついている人がいます 傷つけるのはもうやめて

まっすぐに見つめる人権 心の目をそらさずに」